

科目名「薬理学・歯科薬理学」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	松本 裕子
科目ナンバリング	B-4-③-I-12	
単位数	2	
学修目標 (GIO)	薬理学は、薬と生体との相互作用によって生じる現象を研究する学問であり、臨床とも密接な関係を持っている。歯科臨床の一翼を担う歯科衛生士として、どのような薬物療法が行われるかを理解する。薬理学・歯科薬理学の講義では、薬理学の基礎および歯科領域で使用される薬物についての知識を修得する。	
担当教員	松本 裕子	
教科書	最新歯科衛生士教本 疾病の成り立ち及び回復過程の促進3 薬理学 第2版 (医歯薬出版)	
参考図書	イラストでわかる 歯科医学の基礎 (永末書店)	
評価方法 (EV)	最終評価は平常試験 (1回) と定期試験 (1回) の平均点で判断する。合格基準に達しない学生については再試験を実施する。平常試験と定期試験の結果に応じて、レポート提出・補講などの措置を講じることがある。	
学生へのメッセージ オフィスアワー	薬理学・歯科薬理学ではカタカナの薬物名が多く、覚えにくいとあきらめてしまう場合がありますが、後回しにするとますますわからなくなります。復習をしっかりとやりましょう。 オフィスアワー：月曜日 午後5時～6時 薬理学研究室	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/11	総論1：薬理作用	<p>【授業の一般目標】 薬理作用の基本形式、薬物の作用機序、薬物の用量と作用、生体の感受性について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 A 薬理作用の基本形式を説明できる。 B 薬物の作用機序を説明できる。 C 薬物の用量と作用を説明できる。 D 生体の感受性を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、予習内容：薬理作用とは何か。 復習時間：60分、復習内容：薬理作用について説明できる。</p> <p>【アクティブラーニング】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	松本 裕子
第2回 10/18	総論2：薬理作用	<p>【授業の一般目標】 薬物の併用、薬物の連用、薬物の副作用・有害作用について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 E 薬物の併用を説明できる。 F 薬物の連用を説明できる。 G 薬物の副作用・有害作用を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、予習内容：薬理作用とは何か。 復習時間：60分、復習内容：薬理作用について説明できる。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	松本 裕子

<p>第3回 10/25</p>	<p>総論3：薬物の適用方法と薬物動態</p>	<p>【授業の一般目標】 薬物の適用方法，薬物動態について理解する。 【行動目標（SBOs）】 A 適用方法を説明できる。 B 薬物動態を説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：薬物動態とは何か。 復習時間：60分，復習内容：薬物動態について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略（LS）】 講義</p>	<p>松本 裕子</p>
<p>第4回 11/1</p>	<p>総論4：薬物と法律</p>	<p>【授業の一般目標】 薬物の取り扱い，薬物に関する法律について理解する。 【行動目標（SBOs）】 A 医薬品の剤形を説明できる。 B 処方せんを説明できる。 C 配合変化を説明できる。 D 医薬品の表示と保存方法を説明できる。 E 医薬品医療機器等法を説明できる。 F 日本薬局方を説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：医薬品医療機器等法とは何か。 復習時間：60分，復習内容：医薬品医療機器等法について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略（LS）】 講義</p>	<p>松本 裕子</p>
<p>第5回 11/8</p>	<p>末梢神経系に作用する薬物</p>	<p>【授業の一般目標】 自律神経に作用する薬物について理解する。 【行動目標（SBOs）】 A 交感神経に作用する薬物を説明できる。 B 副交感神経に作用する薬物を説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：末梢神経系薬物とは何か。 復習時間：60分，復習内容：末梢神経系薬物について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略（LS）】 講義</p>	<p>松本 裕子</p>
<p>第6回 11/15</p>	<p>中枢神経系に作用する薬物</p>	<p>【授業の一般目標】 全身麻酔薬，催眠薬，向精神薬，抗てんかん薬，中枢神経興奮薬について理解する。 【行動目標（SBOs）】 A 全身麻酔薬を説明できる。 B 催眠薬を説明できる。 C 向精神薬を説明できる。 D 抗てんかん薬を説明できる。 E 中枢神経興奮薬を説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：中枢神経系薬物とは何か。 復習時間：60分，復習内容：中枢神経系薬物について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略（LS）】 講義</p>	<p>松本 裕子</p>
<p>第7回 11/22</p>	<p>平常試験・解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 第1回～第6回までの講義内容について試験をする。 【行動目標（SBOs）】 A 第1回～第6回までの講義内容について説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：60分，予習内容：第1回～第6回までの講義内容。 復習時間：30分，復習内容：第1回～第6回までの講義内容。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略（LS）】 筆記試験、講義</p>	<p>松本 裕子</p>

第8回 11/29	循環・呼吸系に作用する薬物	<p>【授業の一般目標】 循環・呼吸系に作用する薬物について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 A 循環系に作用する薬物を説明できる。 B 呼吸系に作用する薬物を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：循環・呼吸系薬物とは何か。 復習時間：60分，復習内容：循環・呼吸系薬物について説明できる。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	松本 裕子
第9回 12/6	血液に作用する薬物	<p>【授業の一般目標】 止血薬，抗凝固薬について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 A 止血薬を説明できる。 B 抗凝固薬を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：止血薬，抗凝固薬とは何か。 復習時間：60分，復習内容：止血薬，抗凝固薬について説明できる。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	松本 裕子
第10回 12/13	鎮痛薬，抗炎症薬	<p>【授業の一般目標】 鎮痛薬，抗炎症薬，抗ヒスタミン薬について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 A 鎮痛薬を説明できる。 B 抗炎症薬を説明できる。 C 抗ヒスタミン薬を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：鎮痛薬，抗炎症薬とは何か。 復習時間：60分，復習内容：鎮痛薬，抗炎症薬について説明できる。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	松本 裕子
第11回 12/20	局所麻酔薬	<p>【授業の一般目標】 局所麻酔薬について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 A 局所麻酔薬を説明できる。 B 血管収縮薬を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：局所麻酔薬とは何か。 復習時間：60分，復習内容：局所麻酔薬について説明できる。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	松本 裕子
第12回 12/27	抗感染症薬，消毒薬	<p>【授業の一般目標】 抗感染症薬，消毒薬について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 A 抗感染症薬を説明できる。 B 消毒薬を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分，予習内容：抗感染症薬，消毒薬とは何か。 復習時間：60分，復習内容：抗感染症薬，消毒薬について説明できる。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	松本 裕子

<p>第13回 1/17</p>	<p>悪性腫瘍と薬, ビタミン・ホルモン</p>	<p>【授業の一般目標】 抗悪性腫瘍薬, ビタミン・ホルモンについて理解する。 【行動目標 (SBOs)】 A 抗悪性腫瘍薬を説明できる。 B ビタミン・ホルモンを説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間: 30分, 予習内容: 抗悪性腫瘍薬, ビタミン・ホルモンとは何か。 復習時間: 60分, 復習内容: 抗悪性腫瘍薬, ビタミン・ホルモンについて説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>松本 裕子</p>
<p>第14回 1/24</p>	<p>う蝕予防薬, 歯内療法薬</p>	<p>【授業の一般目標】 う蝕予防薬, 歯内療法薬について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 A フッ化物を説明できる。 B 歯内療法薬を説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間: 30分, 予習内容: う蝕予防薬, 歯内療法薬とは何か。 復習時間: 60分, 復習内容: う蝕予防薬, 歯内療法薬について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>松本 裕子</p>
<p>第15回 1/31</p>	<p>歯周疾患治療薬, 顎・口腔粘膜疾患と薬物</p>	<p>【授業の一般目標】 歯周病治療薬, 顎・口腔粘膜疾患治療薬について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 A 歯周病治療薬を説明できる。 B 顎・口腔粘膜疾患治療薬を説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間: 30分, 予習内容: 歯周病治療薬, 顎・口腔粘膜疾患治療薬とは何か。 復習時間: 60分, 復習内容: 歯周病治療薬, 顎・口腔粘膜疾患治療薬について説明できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>松本 裕子</p>